

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「藤井聡太君はいつ8冠に・・・」

何度か「ホットニュース」で藤井聡太君を取り上げています。彼の伸びるスピードが速くて素晴らしい戦いがつづいています。2020年、渡辺明棋聖を3勝1敗で破って棋聖を獲得した。17歳11ヵ月でのタイトル獲得は最年少記録となった。

その8月には木村一基王位に挑戦し4連勝で破って王位を獲得した。

藤井聡太5冠は大学進学をあきらめましたが、将棋に打ち込み、さらに強くなった気がする。2022年2月には王将戦で渡辺王将に挑戦し、4連勝で破って王将を獲得。

2020年5月、藤井五冠は叡王戦で出口若武六段(27)の挑戦を3連勝で下し、叡王を防衛。

2020年7月、藤井五冠は棋聖戦で永瀬拓矢王座(29)の挑戦を3勝1敗で下し、棋聖を防衛。

藤井聡太5冠は2020年7月に初タイトルの棋聖を獲得して以来、9期連続でタイトルを獲得・防衛している。これは空前の大記録だ。しかも、2021年の叡王戦で最終局にもつれ込んだ以外は、圧倒的な成績を挙げている。

藤井聡太5冠は10月から竜王戦の防衛戦に挑みます。そして6冠がかかる棋王戦の挑戦者決定トーナメントでは、8強に進出しています。

藤井聡太君が8冠になるのは、そんなに先ではないと思います。早くて来年の春、惜しくても再来年には8冠の藤井聡太名人が生まれそうです。

OFLOの部屋

今回は『神代植物園』の『大温室』企画 第二弾！！

これから見頃をむかえる『ベゴニア』・『ラン』エリアのご紹介です。



【大温室マップ】

青色で囲んだエリアになります。

まずは『ラン』エリアから。



きっちりと温度管理された室内には、所せましと世界各国のランが集結している感じでした。



ドラクラ属

コロンビア～エクアドルの標高1500m～2000mのアンデス山脈に分布し、湿度の高い雲霧林の樹上に着生する。見た目がドラキュラに似ているため命名された





スタンホペア

メキシコ～ブラジルの
熱帯アメリカに分布
強い芳香で昆虫を誘う



ファリノシス・ギガネア

ボルネオ・インドネシア・スマタラ島に分布する希少な
ラン。
葉が像の耳のように見えることから
「Elephant ears orchid」とも呼ばれる



デンドロビウム・パリシイ



パナマ・ホイール



ナゴラン



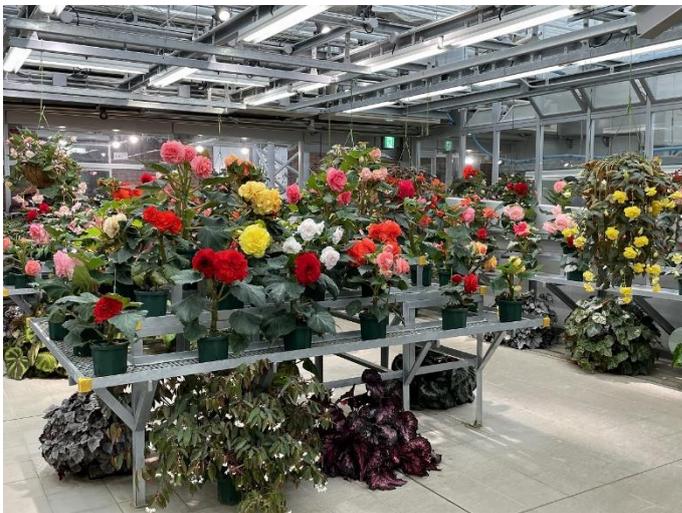


【ラン科】

植物の分類学上、最も大きな科の一つで約 850 属 17,000 種、地球上に広く分布していて、自生している場所により、土に生える「地生ラン」と樹木や岩の上などに付いている「着生ラン」の2つに分けることもできる。

ヨーロッパやアメリカを中心に品種改良されたものを「洋ラン」、東アジア原産で、中国や日本で愛好されていたものを「東洋ラン」と区別されている。

続いて「ベゴニア」エリア



こちらの部屋もきっちりと温度管理された専用の部屋になっており、モリモリになったベゴニアたちが見易く配置されていました。



ベゴニアの花を浮かべてベゴニア風呂風な演出？

【ベゴニア】

シュウカイドウ科ベゴニア属

熱帯から亜熱帯にかけて 2,000 を越える種が分布している。

変異が非常に多く、多数の園芸種がある。

基本的に・木立性・根茎性・球根性の3つに大別できる。

ベゴニアの特徴

- ① 葉の形が左右非対称
- ② 花弁の枚数が雄花で大小 2 枚ずつ、雌花は大小 2 枚ずつか大 2 枚小 3 枚
- ③ 生育期間・15℃～25℃
- ④ 葉の大きさ・形・色・模様が千差万別
- ⑤ 花の色は、青・紫系以外のほとんどの色が発現し、大きさや形も様々



切り花でも使えそうなくらい花首が長くてしっかりしたベゴニア



まだまだ紹介しきれないくらいの品種がありましたが、今回はこれで。

大田店 宮内



世田谷店おすすめ

始めましての方も、お久しぶりの方も、こんにちは鶴沢（ときざわ）です。
4月より2回目の育休から復帰をしまして、今は主に世田谷店の店頭に立っています。
週1回、大田でも仕事をしています。

秋は実物がいっぱい！

ということで、毎日店頭で売っていたり、私の好きな実物を紹介したいと思います。

●サレヤロマン



ここの産地に行きたい！！と思って、7年前に一人で愛媛まで行ってきました。
何回も品種改良され、1年に3度も実が付くと言われていたとても珍しい品種です。
昨年には、農林水産省からサレヤロマンの品種登録を受けました。
名前の由来ですが、佐礼谷（されだに）地区からサレヤロマンと命名されました。

サレヤロマンは観賞用の栗ですが、生産者の中岡さんは希少な
食用栗【サレヤ金吉】も生産されています。糖度は普通の栗の2倍です！



とても粒が大きい栗です。

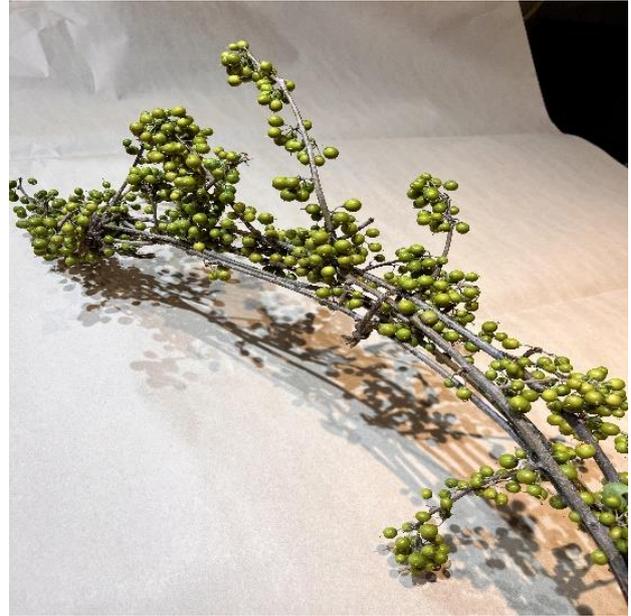
もちろん美味しいです♪

●ツルウメモドキ

ツルウメモドキというと、パッと赤オレンジの実を想像してしまいがちですが、こちらは緑実での出荷でした。

とても綺麗でした。

観察していたら、数日後にいつものオレンジの実が顔を出しました。



●豆柿

豆柿とてもかわいいです。

生産者さんによっては、少しオレンジがかった物で出荷されてきている方もいて、それも素敵でした。



実は1円玉サイズで、1m越の大きいサイズでの出荷でした。

実がたくさんついています！

●じつは今回の一番のおすすめ！プルーン

私が一番おすすめする三井淳さんのプルーン！

三井さんはいつも皆さによく使っていただいている青りんごなどを出荷している生産者さんですが、7月からプルーンも出荷されており、毎年私は食べる用に箱買いしています。

今年は三井さんに詳しく品種も聞いてみましたが、「アーリーリバー」「サマーキュート」「オータムキュート」「くらしま早生」などたくさんあるそうです。

色も大きさも異なりアレンジメントに使ってもとても可愛いと思います。

もちろんりんごもおすすめです♪



↑ アーリーリバー



↑ オータムキュート

★最後に★

先日子供が保育園から借りてきた「くだものと木の実いっぱい絵本」という本。旬の実物が季節ごとに紹介されており、育て方や効能、語源など詳しく分かりやすく載っていて、大人も子供も楽しめる1冊です。絵もとてもかわいらしいです。

参考文献

ほりかわりまこ【くだものと木の実いっぱい絵本】あすなろ書房（2015年11月15日）

秋ということで、食べ物に関する内容が多くなってしまいました。

秋は素敵な物が多いですね！

世田谷店でご用意してお待ちしております。

世田谷店 鶴沢

仕入れの素★葛西店

まだまだ残暑が続く中、すっかり花は秋花にシフトしています。

紅葉もの実物ものこれからです。

この時期のお花は雰囲気があるので店頭にも並べていても楽しいですね。

雰囲気がでるといえば、ここ近年で**染めの花**がだいぶ普通に使われるようになりました。

ひと昔（ふた昔？）は「花を染めるなんて！染めは嫌い」的な風潮がありましたが、染めの技術と色のセンスの向上で染めならではの良さが広まったように思います。



スモーキーな色が爆発的に人気がありますが、原体を白の花にせず、ピンクの花に色を吸わせたりして雰囲気花をつくりだすのは生産者さんのセンスにもかかってきます。皆さん勉強しています！

